

編集後記

私の地元・大安寺地区は福井県の片田舎で人口千人ほどの町です。一応福井市なのですが、萬松山と九頭竜川に囲まれた自然豊かなところで、語感としては町というか村です。とても良いところで町を歩くだけで子どもたちが挨拶してくれ、信号で車が止まっていると子どもが車にお辞儀をして横断歩道を渡ります。コロナ禍でこの良き文化がなくなっていないことを祈るばかりです。国重文に登録されている大安禅寺があり、大安寺温泉という昭和情緒あふれる温泉旅館もあります。大安禅寺では先輩が住職を務め、温泉では私の兄夫婦が切り盛りしているので機会があれば是非訪れてみてください(宣伝)。

そんな大安寺に生まれた私は、幼少の頃から山でお手製の弓を作ることを試みたり、竹鉄砲で遊んだり、星を観察したりと、自然と遊ぶことが多かったです。自然と理科が好きになり、理系に進み、いつの間にか研究者になっていました。田舎に住む私にとって自然は身近でしたが研究者は全く身近ではありませんでした。福井での生活において、研究者が実際どんなことをしているのか？大学で何を学べるのか？を肌身を感じる機会はほとんどなかったように思います。この点は、大学の研究室公開

や大きい科学館、各種イベントなど、都会の方が研究や研究者が身近なのかなと思うところです。現代は多くの情報であふれており、調べればすぐに出てくる時代ではありますが、少しでも知っていなければその情報に辿りつくことは途端に難しくなります。近頃は、甥っ子姪っ子を見ていて、子どもたちに最先端の科学や研究者に触れる機会を作るにはどうしたらいいのだろうかと考えるようになりました。プラズマ・核融合学会誌は、研究者や大学院生に対して、最新の研究の成果や動向の情報を提供しています。これに加えて、もう少し若い高校生や中学生、小学生に対して、我々の存在を認識してもらうことはとても重要なことなのではないかと思います。若い世代の力なくしてこの世界に未来などないのです。

こんなことをなんとなく友人に話していたら、子どもたちとか言う前に早くお嫁さんを探せと言われました。過去の編集後記を読んでいて知った、ピカソの言葉「私は探さない、出会うのだ」を引き合いに出してみたところ、ピカソはイケメンだったみたいよとのこと。至極納得したのでお嫁さんを探すことを決意して筆を置きます。

(畑 昌育)

プラズマ・核融合学会 役員

会 長：竹入康彦		
副 会 長：上田良夫 (研究部会連絡会委員長)		米田仁紀 (推薦委員長：研究助成, 男女共同参画委員長)
常務理事：市口勝治 (総務委員長)		
理 事：渥美寿雄 出射 浩 (編集委員長)		井 通暁 大勢持光一 (財務委員長)
大原 渡 金子俊郎		村上 泉 横峯健彦 (年会運営委員長)
木戸修一 兒玉了祐 (企画展示検討委員長)		白藤 立 (企画委員長) 花田磨砂也 (推薦委員長：学会賞)
林 伸彦 (広報委員長) 藤田隆明		渡邊隆行 (支部・地区研究連絡会委員長)
監 事：立松芳典 前田達志		

プラズマ・核融合学会 領域長

基 礎 井 通暁(東大) 応 用 渡邊隆行(九大) 核融合プラズマ 藤田隆明(名大) 核融合炉工学 上田良夫(阪大)

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ：出射 浩(九大) 副委員長：村上 泉(核融合研)
エディタ：古閑一憲(九大), 比村治彦(京都工繊大), 波多野雄治(富山大), 重森啓介(阪大), 藤田隆明(名大), 村上定義(京大)
編集委員：安部勇輝(阪大), 諫山翔伍(九大), 市原大輔(名大), 井戸 毅(九大), 占部継一郎(京大), 枝尾祐希(量研), 大宅 諒(九大), 勝川行雄(国立天文台), 川手朋子(核融合研), 佐久間一行(弓削商船高専), 佐々木渉太(東北大), 佐藤直木(東大), 神藤勝啓(原子力機構), 鈴木陽香(名大), 關 良輔(核融合研), 高橋宏幸(東北大), 竹崎太智(富山大), 田中 学(九大), 辻井直人(東大), 中村 誠, 畑 昌育(量研), 福本正勝(量研), 藤原 大(UCI), 前山伸也(名大), 森田大樹(宇都宮大), 矢嶋美幸(核融合研)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第99巻第4号

編集・発行
〒464-0075 名古屋市中種区内山3丁目1-1 4階 印刷 株式会社荒川印刷
一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会 2023年(令和5年)4月25日
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485
E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: http://www.jspf.or.jp/ 定価1,430円(本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。